

警報通信機（無線センサー）設置ガイド

AKT/O



警告！！
安全のため、全ての配線が終了したあと、1次電源を接続して下さい。
感電の危険があります。ご注意ください。



警告！！
この商品は、報知・連絡用です。生命救済・犯罪防止を目的にした商品ではありません。ご注意ください！



注意！
周囲環境の電波状況により、無線の到達距離が減少する場合があります。安全マージンをとってご利用下さい！



注意！
電源は、AC100Vです。
その他の電圧で使用すると故障します。ご注意ください！

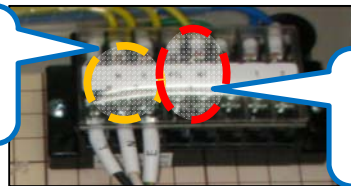


注意！
検知ゾーンの背景物体が、気象変化などにより温度変化を受けたとき、設置条件によっては 誤報・失報する場合がありますのでご了承ください。

設置配線方法

- 1 (センサー) 送信機を任意の場所にインシュロックやビスなどで固定します。
- 2 受信盤を任意の場所にインシュロックやビスなどで固定します。
(通信可能距離は、通常見通し100m程度となります。)
- 3 配線を接続します。
 - ①電源配線「L」「N」「E」が接続されていることを確認します。
(100V用のコンセントがついている配線です。)
 - ②回転灯のケーブルを盤下部より通線し、端子台「PTL」「N1」に接続します。

①電源配線「L」「N」「E」が接続されているか確認します。



②回転灯用のケーブル「PTL」「N1」を接続します。

- 4 電源がAC100Vであることを確認し、コンセントを差込みます。
- 5 盤内左上の、ブレーカーをONにしてください。
- 6 センサー（送信機）を反応させて、動作するかご確認下さい。

センサー(反応時)



表示灯(赤)

受信機(待機時)



動作表示灯


受信機(反応時)



動作表示灯

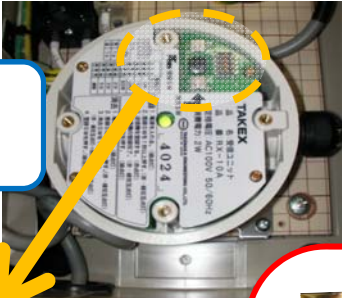
回転灯動作時間、変更方法

1 警報盤内、受信機のフタを取り外します。




①ビスを上下2箇所緩めて、フタを取り外します。

2 受信機内、ディップスイッチを切替えて、警報出力時間を変更します。
(スイッチ「1~4」の中から、2, 3, 4番のスイッチのみ使用します。)



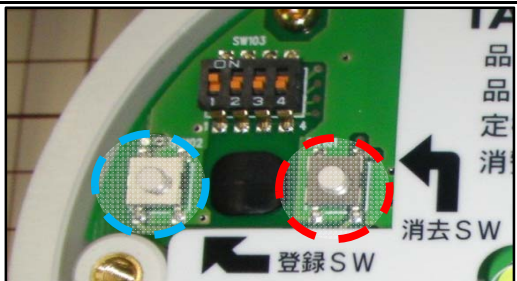
②ディップスイッチを切替えて、警報出力時間を変更します。



リレー接点				警報出力 タイマー
1	2	3	4	3秒
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10秒
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	30秒
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	60秒
1 a	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2分
1 b	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3分
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5分
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	連続

※ディップスイッチの「1」は、OFFに（1bに）設定して下さい。

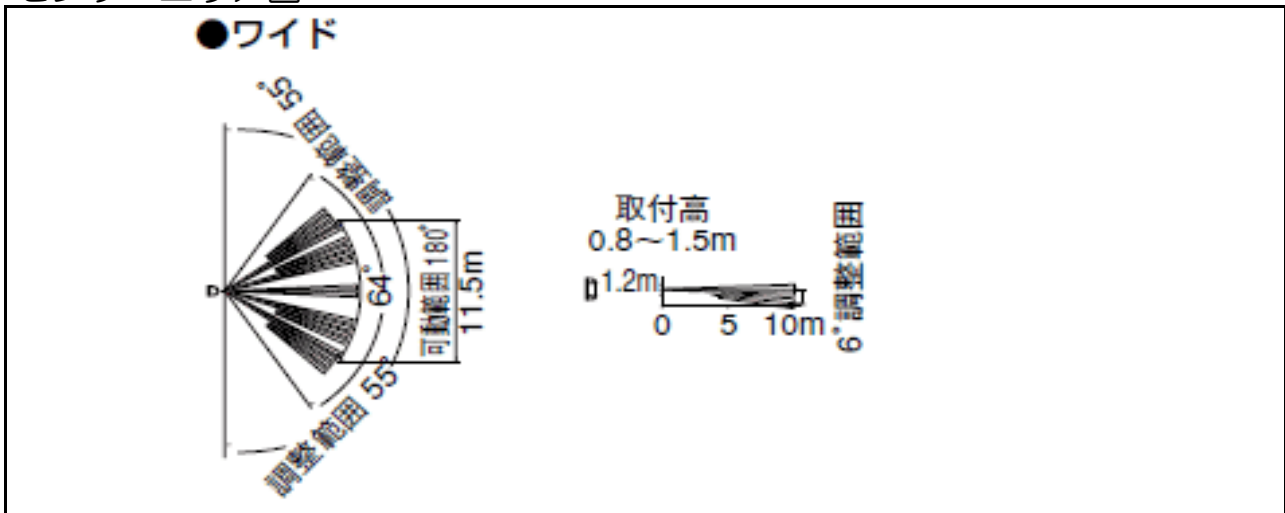
センサー登録、消去方法

<p>登録消去</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 電源を入れる。（緑点灯） 2 登録SWを1秒以上押す。（赤・緑交互点灯） 3 送信機を登録する。（赤点灯） （送信機を反応させる） 4 送信機の登録完了。（赤・緑交互点灯） 5 登録SWを押す。（緑点灯） 	
<p>消去方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 電源を入れる。（緑点灯） 2 登録SWを1秒以上押す。（赤・緑交互点灯） 3 消去SWを1秒以上押す。 （赤・緑交互点灯 → 消灯 → 赤・緑交互点灯） 4 登録SWを押す。（緑点灯） 	

正常動作しない場合

<p>センサー（送信機）を反応させても動作しない （センサー内部の表示灯が赤く光らない場合）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 古い電池を使っていないか？ 対象物がエリア外にいないか？ センサー内部の角度がずれていないか？ 	<p>新しい電池と交換下さい。（角型DC9V） 【リチウム電池(U9VL)、アルカリ電池(6LR61)】 センサーの設置場所を近づけて下さい。 カバーを外し角度を合わせて下さい。</p>
<p>センサー（送信機）を反応させても動作しない （センサー内部の表示灯が赤く光る場合）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 受信機と発信機の登録がされているか？ 受信機と発信機の上に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁があるか？ 受信機と発信機の近くに、FAXやパソコンなど電波（ノイズ）を出す機器がありませんか？ 受信機と発信機の距離が離れすぎていませんか？ 	<p>受信機内部の無線受信機の蓋を外し、記載された説明を参照して、再度登録を行って下さい。 障害を避け、動作する場所に設置し直して下さい。 電波を出す機器を避けて、動作する場所に設置し直して下さい。 距離を近づけて、動作する位置で使用して下さい。</p>
<p>（受信機、動作表示灯は点灯するが、回転灯が動作しない場合）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 回転灯の配線は正しく接続されているか？ 回転灯が光ってはいるが、音が出ない。 回転灯の音は出るが、光らない。 	<p>回転灯の配線が「PTL」「N1」に接続してあるか確認して下さい。 回転灯の音量ツマミを調整して下さい。 回転灯の電球を交換下さい。</p>

センサーエリア図



機性型	R8P 10100 002	
呼称	警報通信器 無線式100m ムセンセンサーⅡ	
メーカー	アクティオ	
電源電圧 消費電力	受信盤	ワイヤレス発信機
	AC100V 50/60Hz 約0.2A	DC9V リチウム電池 (U9VL) もしくは、アルカリ電池 (6LR61)
電池寿命	約1年 (1日に100回送信、常温時) (アルカリ電池使用時は、約半年)	
送信出力	10mW 以下	
使用周波数	426MHz帯	
電波到達距離	障害物のない場所で、水平見通し距離約100m (周囲環境により異なります。)	
最大登録台数	発信機を最大30台まで追加可能。 (同時に発信すると反応しない場合があります)	
検知方式	パッシブインフラレッド方式	
検知エリア	○縦付け時 ・ワイド (5対) 最長部 10m (標準)	
感度調整	感度：30～170% (中点時100%)	
外部接点出力	1回路・A接点	
警報音量	0～105dB (無段階調整)	
保護構造	回転灯 (IP23) 受信盤 (IP23程度)	発信機 (IP43)
使用温度	-10～50℃ (結露なきこと)	
寸法全幅W	200mm(※1)	77mm (金具部 32mm)
寸法奥行D	120mm(※1)	70mm (金具部 2mm)
寸法全高H	300mm(※1)	171mm (金具部320mm)
質量	約2kg	約0.5kg

(※1) 突起部を除く。

※使用上のご注意

- ・電波到達距離は、水平見通しで約100mです。(周囲環境により変動します。)
- ・本商品は、各種の監視、警戒、報知などに使用するもので、万一発生した盗難、火災、事故、災害などによる損害は、弊社では責任を負いかねます。
- ・0℃以下、あるいは+40℃以上では送信機の電池の機能が低下する場合があります。
- ・電池寿命は常温時での運用における目安であり保証値ではありません。
作動状況や周辺環境により、電池の寿命が期待値よりも低下する場合があります。
- ・パッシブセンサ送信機を屋外で使用される場合は、簡便な用途(例えば、ご使用になるシステムに重大な影響を与えたり、周囲に迷惑をかけたらしめない用途)のみに限ります。
- ・パッシブセンサ送信機は、屋外の検知ゾーンの背景物体が、気象変化などにより温度変化を受けたとき、設置条件によっては誤報・失報する場合がありますのでご了承ください。